

更 新

認定番号	第 号
認定年月日	年 月 日
有効期間	年 月 日

石川県地震被災建築物応急危険度判定士認定申請書			
年 月 日			
石川県知事 殿			
申請者 住所 〒			
フリガナ 氏名			
電話 — —			
石川県地震被災建築物応急危険度判定士認定要綱第5条第2項の規定により申請します。 この申請書及び添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません。			
建築士免許	一級 ・ 二級 ・ 木造	登録年月日	
登録番号	() 登録 第 号		
勤務先名称			
勤務先住所	〒		
		電話	— —
		ファックス	— —
緊急連絡先	〒		
		電話	— —
		ファックス	— —
血液型	A ・ B ・ AB ・ O (Rh+ ・ Rh-)		

※ 受 付 欄		※ 更 新 欄	更新年月日		写 真 縦 3cm×横 2.5cm 6ヶ月以内、無帽 正面、上半身 無背景、カラー (はりつけ)
			年 月 日		
			認定番号		
			第		
			号		

- 注 意
1. 「勤務先名称」欄は、建築士事務所に勤務している場合は、当該事務所の名称と開設者名を併記してください。
 2. ※印欄は、記入しないでください。
 3. 添付書類
 - (1) 更新前の認定証
 - (2) 写真2枚（縦3cm×横2.5cm、6ヶ月以内、無帽、正面、上半身、無背景、カラー）
※申請書貼付と認定証用の計2枚

(裏 面)

<p>所 属 団 体</p> <p>(該当番号に○印を付けてください。複数の回答も可能です。)</p>	<p>1. (一社)石川県建築士会 (所属支部名)</p> <p>2. (一社)石川県建築士事務所協会</p> <p>3. (一社)石川県建設業協会</p> <p>4. その他 ()</p>
<p>業 務 の 種 別</p> <p>(主たる業務を1つ選び該当番号に○印を付けてください。)</p>	<p>1. 建築設計 (2及び3を除く) 2. 構造設計 3. 設備設計</p> <p>4. 積 算 5. 工事監理又は工事の指導監督 6. 現場管理</p> <p>7. 技能労務 8. 手続代理 9. 調査又は鑑定</p> <p>10. 敷地選定等の企画 11. 研究又は教育 12. 行 政</p> <p>13. その他 ()</p>
<p>特 殊 技 能 等</p> <p>(該当番号に○印を付けてください。複数の回答も可能です。)</p>	<p>1. 建築物調査員 (建築基準法第12条第1項)</p> <p>2. 建築設備等検査員 (建築基準法第12条第3項)</p> <p>3. その他 ()</p>
<p>判 定 協 力</p> <p>(今後の運用の目安とするために、該当する番号に○印を付けてください。複数の回答も可能です。ご回答の内容に基づいて協力を義務付けたり、強制するものではありません。)</p>	<p>地方公共団体の要請に基づき、下記について協力できます。</p> <p>1. 判定調査団員として、県外の被災地に派遣されることに協力できる。</p> <p>2. 病院、学校など判定を優先する建物の判定に協力できる。</p> <p>3. 居住地や勤務地の周辺地域において、被災建築物の判定に協力できる。</p> <p>4. 公務員等のため、勤務先での災害復旧、救援活動をしながら協力できる。</p>

- 注意 1. 「所属団体」欄は、建築士個人の立場で記入してください。
2. 「業務の種別」欄は、建築に関する業務について記入してください。